

二神通信

校訓

自主 協力 責任

津久見市立第二中学校
学校通信 第 31 号
令和 1 年 9 月 1 8 日 (水)
文責 校長 阿部 幸士

～ 平成 29 年 (2017 年) 9 月 17 日から、2 年が過ぎました ～
《 2 年前の学校だより「すこやか」に掲載された写真です 》



あの日から 2 年が過ぎました。

平成 29 年の台風 18 号によってもたらされた大雨によって、青江川、徳浦川、津久見川が氾濫し、津久見市の多くの地域が浸水被害を受けたのは、9 月 17 日のことでした。

台風が過ぎ去った後、ものすごい量の泥におおわれた津久見の街がありました。

でも津久見の人たちは、そうした被害に正面から立ち向かいました。全員が、お互いの生活を取り戻すために、手を取り合い協力して、必死になって片付け作業に取り組みました。

ボランティアの方々の支援もいただきながら、津久見の人たちの一致団結した取り組みの結果、津久見の街に普段の生活が戻ってきました。(もちろん、今でもまだ十分でないところもあります。)

2 年前のあの出来事の中には、自然災害への備えや人とつながり助け合う気持ちなど、私たちが学びしっかりと心に刻むべきことがたくさんあったと思います。

～ そして今、中学生は明るく元気に、人とのつながりを大切にしながら頑張っています ～



後期生徒総会で決定された「あいさつ運動」が、いよいよ始まりました。

毎週金曜日の朝 7 時 40 分から各クラスがローテーションで実施します。中学生らしいあいさつが、学校内外に響きます。

～ 1 年生は、9/13～14 に実施した宿泊体験学習で、さらに強く太いつながりを目指しました ～



1 年生は、無事に、そして見事に宿泊体験学習をやりとげました。

中学生になって最初の、寝食を共にした共同生活体験でした。当然、戸惑いや困りや仲間との行き違いもありました。でも、それを乗り越えるために実施した宿泊体験学習です。1 年生は、九重での 2 日間であらためて、「仲間と強く太くつながる」ということの意味とその大切さを実感したのではないかと思います。

《 2 年生の保護者の皆様方へ 》

◇ 明日 (9/19)、修学旅行参加案内文書を配付いたします

2 年生は、これから、修学旅行に向けた手続きや準備作業が入ってくる時期になりました。

早速、明日は、「修学旅行への参加届け」を出していただくための案内文書を配付させていただきます。

生徒たちが具体的な準備に入るのは水晶祭が終わった後になります。保護者の方に依頼してご提出いただく文書等については、この時期から配付が始まりますので、ご留意いただけますようお願いいたします。

◇ 昨日「大分県子どもの生活実態調査 (保護者記入用)」を配付いたしました。9/24 (火) までにご提出をお願いいたします (小 5 と中 2 が対象になっています)

昨日、生徒をとおして、大分県福祉保健部から依頼された「大分県子どもの生活実態調査 (保護者用)」配付いたしております。大分県知事からの依頼でもあります。大変お忙しい中とは思いますが、ご記入のうえ 9 月 24 日 (火) までにご提出いただけますようお願いいたします。